

# 国際交流センター事業の活動内容及び事業スタッフの活動について

【16事業チームで行われる事業】

|  | 事業名  | 事業開催日   | 事業活動内容   | 事業スタッフの活動及び付帯会議等詳細   |
|--|--|---|--|--|
| A  | 簡易生活相談<br>※登録には会員への入会が必要   | 毎週月～木   | 事業スタッフによる在日外国人のための生活相談、およびサロンスタッフ。<br>必要に応じて、センターに立ち寄った一般市民の方へのセンターのイベント案内                                     | ・週1回～月1,2回サロンスタッフとして2時間～3時間国際交流センターのサロンに詰めていただきます。   |
| B  | ミニ講座、パネル展示   | 年4回程度   | 在日外国人、海外生活経験者、日本文化精通者に講師をお願いして、一般市民に対しそれぞれの文化、習慣を紹介するとともに、相互にコミュニケーションを図る「ミニ講座」とその関連物をぶらっとサロン内に展示する「パネル展示」を行う。 | ・ミニ講座の企画立案と企画書の作成<br>・講師リクルート活動<br>・講師面談と講座可否の判定<br>・講座開催日時の調整と決定<br>・広報活動（ちらし、ポスターの作成）<br>・講座内容に関連したサロン展示品の作成<br>・ミニ講座の実施（会場設定、司会、進行および全体運営等）<br>・アンケートの集計、報告書の作成 |
| C  | おしゃべりサロン   | 各言語月1～3回  | 外国語5言語（英語・中国語・韓国語・スペイン語・ロシア語）と日本語での会話を通じて、市民と外国人市民の友好と相互理解を促進。   | ・企画書の作成（1回/年）<br>・チーム会（4回/年）<br>・広報活動（ちらしの作成・印刷・発送）（4回/年）<br>・おしゃべりサロンの実施（各言語月1～3回）<br>・みんなでおしゃべり会 企画書の作成・打合せ<br>・実施及び報告書の作成（1回/年）                                 |
| D  | 日本語国際センター交流会   | 年1～2回   | 海外日本語教師研修プログラムで日本に滞在中の外国人日本語教師と地域市民との交流イベントを行う。（日本語国際センターとのコラボ事業）  | ・企画書の作成<br>・市民参加者の募集<br>・スタッフミーティング<br>・広報活動（ちらしの作成・印刷）<br>・市民参加者との打合せ<br>・日本語国際センター交流会の実施<br>・アンケート集計・報告書の作成  |
| E  | はじめましての会   | 年2回   | 市民が留学生を歓迎し、交流できる場を提供。  | ・企画書の作成（2回/年）<br>・当日ボランティアの募集（2回/年）<br>・チーム会（2回/年）<br>・広報活動（ちらしの作成・印刷・発送）（2回/年）<br>・当日ボランティアとの打合せ（4回/年）<br>・はじめましての会の実施（2回/年）<br>・アンケート集計・報告書の作成（2回/年）             |
| F  | 着物着付け体験会   | 年1回   | 在日外国人に着物着付けを通し、日本文化に対する理解を深めていただき、一般市民と初詣や茶道、風呂敷包み体験などの文化体験を通してコミュニケーションを図る。                                   | 打ち合せ2回、担当部門により準備1～2回。  |
| G  | ホームビジット  | 年2回   | 宿泊なしのビジットで、ホームステイの経験がない留学生を日本の一般家庭へ招待し、日常生活・文化を紹介。受け入れ側も日帰りのホストファミリーのプチ体験になる。                                  | 打ち合せ2回、マッチング（チーフのみ）2回。   |
| H  | 姉妹・友好都市交流事業<br>（市民訪問団派遣・受け入れ<br>スポーツ少年団派遣・受け入れ）  | 不定期   | 国際友好フェアや国際ふれあいフェアでの海外姉妹・友好都市の紹介やオンライン交流会を行う。また市民訪問団やスポーツ少年団の派遣や受け入れ事業も行う。                                      | 定例会議月1回、フェア等イベント参加年2回、スポーツ少年団2回、その他研修会。  |
| I  | 日本語支援事業（にほんごのへや）<br>※登録には会員への入会が必要<br>※新規の場合は、日本語ボランティアの経験、または日本語ボランティアの養成講座（入門レベル以上）の受講と、にほんごのへやの見学説明会の参加、及び新スタッフ研修が必要。 | 毎週金曜日<br>大宮コース 10:00～12:00<br>浦和昼コース10:00～12:00<br>浦和夜コース18:00～20:00<br>浦和子どもコース<br>18:00～20:00 | 生活日本語の学習支援や生活情報・地域の情報等を提供する「にほんごのへや」を開催している。   | 日本語ボランティアの経験、または日本語ボランティアの養成講座（入門レベル以上）の受講と、にほんごのへやの見学説明会の参加、及び新スタッフ研修が必要。   |
| 日本語支援事業（にほんごのへや）→申し込み方法が異なります。<br>現在、にほんごのへやで活動中の方は、各コースで後日、更新の意向をお伺いします。<br>新規に活動されたい方は、募集方法が異なりますので、当協会ホームページをご確認ください。 |  |   |  |  |
| J  | 日本語ボランティア養成事業  | 年3～4回   | 市内日本語ボランティア教室の活動支援を目的に、日本語ボランティアの養成と能力向上のための研修会を開催。  | 定例会議月1回<br>・講座内容の企画立案<br>・講座当日の会場設定、進行等  |
| K  | 多言語生活情報「ぶらら」発行事業   | 年5回   | 日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語による外国人向け生活情報「ぶらら」の編集・発行。   | 印刷・発行は年5回。記事内容は打合せにて検討。  |
| L  | 子育て支援事業  | —   | —  | —  |
| M  | 語学講座開催事業   | 年2回程度   | 在日外国人や異文化精通者に講師をお願いし、文化・習慣を紹介するとともに、言語にも触れる講座を開催。  | 打ち合せ他4回程度の会議あり。  |
| N  | ユース国際ボランティア  | 年2～3回   | 中・高・大学生を主とした国際ボランティアの育成。イベントでのボランティア参加や留学生との国際交流のイベントを実施。  | 年2～3回のイベントに向けた打ち合わせを年4回～6回実施。  |
| O  | ボランティア養成講座   | 年1～3回   | 防災や観光等について、通訳・翻訳、イベントボランティアを中心に各種講座等を行う。   | 講座の開催（年1回～3回）<br>・1つの講座に対して、3～5回の会議や現地の下見などあり（原則として平日）<br>・講座内容の企画立案<br>・講師、スケジュールの決定<br>・ちらし、市報原稿作成<br>・講座当日の会場設定、進行等<br>・アンケート作成集計、報告書作成等                        |
| P  | 広報（IEC NEWSの編集・発行）   | 年4回   | 国際交流センターの情報誌「IEC News」を編集・発行。（年4回 6月、9月、12月、3月）  | ・編集会議（企画・発行）4回<br>・レイアウト会議（校正・制作）4回<br>・記事・取材等   |

※活動内容は予定であり、内容に変更が生じる場合があります。